

虐待予防のための親支援グループ ～サポート・グループの力～

虐待予防の様々な取り組みの中で、親支援グループが普及し、母子保健や子育て支援の現場で実践が積み重ねられています。同時に疑問や悩み、学びの場を求める声も聞かれます。子どもの虐待防止センターでは、親支援グループの運営や立ち上げに関わる支援者の学び合いの場として本講座を毎年開催、今年で16回目を迎えます。Part1では、サポート・グループの理論や、なぜグループなのか、その意義や目的を、虐待問題を抱えた親の理解とあわせて学びます。グループ討議とスーパーバイズを通して、実践における課題の共有や検討を行なうプログラムも、毎年好評をいただいています。

10月のPart2では、講義とグループ体験を中心に、グループで語ることの意味やグループの実際を学びます。あわせてどうぞご参加ください。お待ちしております。

【日 時】 2018年5月20日（日）10：30～16：00

【場 所】 社会福祉法人 子どもの虐待防止センター（住所：東京都世田谷区松原1-38-19）

【対 象】 保健所、保健センター、子ども家庭支援センター、児童相談所、民間団体等においてグループ事業に携わっている方、グループの立ち上げを予定している方をはじめ、グループケアに関心のある援助職の方

【定 員】 20名

【受講料】 7,000円（賛助会員の方は6,000円）

| 時間 | 内 容 ・ 講 師（敬称略） |
|-------------|---|
| 受付開始 10：15～ | |
| 10：30～12：30 | 【講 義】 虐待予防のための親支援グループ 講師：鷺山 拓男（CCAP 評議員、精神科医、とよたまこころの診療所） |
| 12：30～13：30 | 昼 食 |
| 13：30～14：15 | 【グループ討議】 今、困っていること |
| 14：30～16：00 | 【グループ発表とスーパーバイズ】 スーパーバイザー 鷺山 拓男 |

【お申し込み】

裏面「参加申込書」にご記入の上、FAXにて子どもの虐待防止センター事務局までお申し込み下さい。申し込み受付後、FAXにて受講票をお送りします。受講票確認の後、受講料をお振り込み下さい。受講票と一緒に「グループ実施状況についてのアンケート」をお送りしますので、ご回答をお願いします。

※ なお、入金後の返金はできませんので、ご注意ください。

【申込先】

社会福祉法人 子どもの虐待防止センター事務局 FAX 03 (5300) 2452

WEB

TEL 03 (5300) 2451

CCAP ホームページ <http://www.ccap.or.jp>

第16回 MCG 講座 参加申込書

| | |
|--|--|
| <p>■ 名前 (ふりがな)</p> | <p>■ CCAP 賛助会員 *いずれかに○ (1) 会員である (2) 会員ではない (3) 入会を申し込む</p> |
| <p>■ FAX (勤務先・自宅・・・いずれかに○) *受講票の返信を FAX にて行いますので、必ず FAX 番号をご明記下さい</p> | <p>■ 勤務先名 *忘れずにご記入下さい (所属機関と所属部署名までご記入下さい)</p> |
| <p>■ TEL (自宅・勤務先…いずれかに○) *日中のご連絡が可能な番号をお知らせ下さい</p> | <p>■ 職 種</p> |
| <p>■ 住所 (自宅・勤務先…いずれかに○) 〒</p> | <p>■ 公費による受講料振込の方は 振込人名義をお書きください</p> |
| <p>■ 参加にあたっての動機 (特に MCG とのかかわりについて) ご記入ください</p> | |

【お願い】

- * ご連絡は FAX にて行いますので FAX 番号を必ずご明記下さい。
- * 「CCAP 賛助会員」とは、当法人活動に賛同し、年会費をもって活動を経済的に支援して頂く方です。年会費は一口 5,000 円 (4 月～翌 3 月迄の年度制)、会員の方には会員割引でセミナーにご参加頂けるほか、セミナーのお知らせや子どもの虐待に関する取り組みをレポートする会報「CAP ニュース」(季刊)をお送りしています。このたびのセミナーお申し込みと同時にご入会頂きますと、会員料金でご参加頂けます。